生協通信
あっぷれす

発行：弘前大学生協本部
〒036-8224　弘前市文京町１番地
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
2024 年 2 月 15 日 第 162 号

１ヶ月に１回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。
弘前大学生活協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.162

地元産品で弘大生をつなぐプロジェクト　第３弾！

開催日：12月11日（月）～15日（金）　※第１弾は2022年11月、第２弾は2023年７月に開催
場　所：食堂Horest・Scorum・Cerisier・医学部食堂Pomme・FERIO・Clover

各市町村メニューと商品
- 平川市　平川サガリ丼
- 東通村　スタミナ牛焼肉丼
- 中泊町　中泊メバル丼
- 田子町　田子にんにく揚げ
- 鰺ヶ沢町　ケーキ・ド・大福、マロンパイ、栗どら焼き
- 黒石市　クリーミーポタージュ
- 深浦町　雪人参スムージー
- 板柳町　完熟アップルジュース、スパークリングアップル、アップルファイバークッキー

弘前大学社会連携課主催「地元産品で地域と弘大生をつなぐプロジェクト」において、弘前大学生協店舗にて各市町村の特産品を提供しました。今回は包括連携協定を結んでいる17市町村のうち８市町村が参加。食堂での提供だけでなく、商品の販売も行いました。

食から地域に興味をもち、地元産品や観光資源などに目を向けてもらえるよう、サポートしていきます。

【アンケートより学生の声】
- 新鮮なメバルを低価格で提供してくださり、ありがとうございました。初めて食べたのですが、身がしっかりしていてとても美味しかったです。中泊町の他のご当地グルメも調べてみようと思います！
- 県外出身ですがニンニクがとても大好きなので、いつか田子町にも遊びに行きたいです!!!! ありがとうございます!!!!
- マロンパイをいただきました。生地はサクサク、中は甘くて美味しかったです！鰺ヶ沢町＝栗というのは知らなかったです。ありがとうございました！
- 濃厚で、毛豆のうまみがすごく伝わってきました。ぜひ、ポタージュされていないそのままの毛豆も食べてみたいと思いました。ありがとうございました。
- クッキーを購入しました。沢山入っていて嬉しかったです。りんごのチップが乗ったクッキーは初めて食べましたが、とても美味しかったです。

『あずまし～青森ヒバ香るアップルハイボールの素』を生協でも販売

11月24日より、人文社会科学部企業戦略コースの学生とモホドリ蒸留研究所とで連携・開発されたリキュール『あずまし～青森ヒバ香るアップルハイボールの素』（限定1,000本）を生協店舗で販売しています。（販売期間：11/24～　販売実績：75本（12月末現在））

弘大生協では、中期計画「研究・教育の支援」の一環で、研究食材を活用したメニューを食堂で提供したり、研究の成果を店舗を活用して知っていただける機会の提供を行っています。

今回一般にも販売され認知されている商品（あずまし）ですが、生協店舗を通じて学内の皆さんに楽しんでいただけたことが嬉しいです。

【販売店舗】SHAREA・FERIO

REPセッション#6（総代交流会）

開催日時：12月13日（水）18：30~20：00　場所：大学会館2階Scorum
参加人数：42人（総代数：14人　学委数：24人　職員数：4人）

開催目的

① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
② 総代・職員・学生委員会の三者間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活発化させること。

REPセッション#6ではSumica職員長谷川より主に水道管凍結予防について話しました。12月にはいって雪が降るようになり、水道管凍結のおそれがでてくる中で、あらためて水抜きの重要さを学びました。

総代には県外から進学した人も多く、1年生にとって初めての弘前の冬となります。先輩たちとの交流で役立つ情報を聞いたり、不安を解消できるよう「冬の生活についての情報共有」の時間を設けました。「雪道の歩き方がわからない」「水抜きが面倒」「大学の暖房事情が…（暑すぎ）」等、の意見があり、これからの冬の生活についてそれぞれ考えることができました。

総代企画の時間では、デポジット容器回収のポスターに記す内容について各班で意見を出し合い、ヨコタ東北（デポジット容器工場）見学の振り返りを踏まえて話し合いました。その中で「回収Boxの数が少なすぎる」「ゴミで出す方が早い」といった新しい意見が出ていました。

生協学生委員会　教育学部2年　山田航平

日本酒「弘前大学」新酒販売

日本酒「弘前大学」今年の新酒は2月1日から販売しています。通年販売はされていますが新酒は今の時期だけ。ぜひこの機会にご賞味ください。

生協店舗サリジェ・SHAREA・医学部店FERIO または弘前大学生協ホームページ>「ショッピング」のページからもお求めいただけます。

毎年、日本酒「弘前大学」の売上のうち5%は「弘前大学就学支援基金」へ寄附しています。

危険な飲酒防止運動 （学生委員会）

開催日時：12月18日（月）～12月22日（金）　17：30～19：00
場　　所：文京食堂Horest　多目的A・サポートデスク前　　参加人数：140名

開催目的　お酒についての正しい知識を持ってもらい飲酒による事故やケガを防いでもらうとともに、健康に生活してもらう。

内　容　●アルコールパッチテスト　●介抱体験　●泥酔ボウリング　●クイズ

アルコールパッチテスト

開催時期がクリスマスや年末年始といった飲酒をする機会が増える前であったため、飲酒についてあらためて考えてもらうことができる企画を行えてよかったです。

４つの企画のうち、アルコールパッチテストに参加してくれた方がとても多く、アルコールに対する自分の体質を理解し楽しい時間を過ごしてもらえていたら嬉しいです。

生協学生委員会　教育学部１年　山口月菜

「泥酔ボウリング」は「飲酒状態体験ゴーグル」をかけて行います。アルコール摂取時における視界のゆがみ、遠近感の変化を感じ、平常時の脳の状態を保ったまま飲酒時と同様の体験ができます。

クイズ

泥酔ボウリング

介抱体験

職員紹介

名前：前田（まえだ）　有香（ゆか）
出身：青森県弘前市
趣味：スポーツ観戦

SHAREA店にて研究支援担当として勤務しています。

県外の大学出身なのでまずは「弘前大学」について知るところからのスタートになります。いろいろな方と関わり、関係を構築し、組合員の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。

学生総合共済からのお知らせ

12月のお支払い状況

病気入院	4件
病気手術	3件
事故入院	2件
事故手術	2件
事故通院	12件
こころの早期対応保障	2件
親扶養者死亡	2件
計	27件

お支払い金額
1,914,000円

＊G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

たすけあいアンケートより

「雨の日に自転車に乗るのはやめましょう。自分は大丈夫だと思うのが一番危険！」
（自転車事故　通院1日　共済金2,000円）

第3回 弘大生協が開催する“お金”のセミナー ～推しを推し続けるためにもお金は必要だ！～

開催日時：12月20日（水）16:00～17:00　場所：組合員センター2階ホール　参加人数：16名

当日の様子

講師：東北ろうきん　アセットプランナー落合さん

昨年度より、卒業して社会に出る前の学生・院生を対象にした「お金のセミナー」（無料）を開催しています。

今年も、給与明細の見方から、家計管理、ライフプランを考える、等に加え、新NISAを含めた資産運用についても考えていただく機会を提供しました。（ご協力：東北ろうきんアセットプランナー）

卒業予定の方から好評だったことから、教職員、在学生向けのセミナーも追加で開催しました。ネットに多くの情報があふれる昨今ですが、直接話が聞ける機会が必要とされていることも実感できたので、今後も不定期に開催を計画します。ぜひ関心のある方はご参加ください。

弘前大学生協　専務理事　上遠野泰

【参加者感想】

- 資産形成について、気になっていたので、このようなセミナーがあってよかったです。ありがとうございました。（保健4年）
- 要点が分かりやすくて今後の貯蓄の運用の仕方を前向きに考えるきっかけになりました。ありがとうございました。（農生院2年）
- ライフプランについてあまり考えていなかったので考えることにします。（教育3年）

編集後記

1月23日の組合員センター前の様子。道路が見え、雪は端っこに少し残っている程度。「今年は雪が少ないなぁ…」なんてつぶやいていたら、この次の日からしっかり雪はふってくれました。それでもトータルではやっぱり少ない感じがします。雪かきも無く、過ごしやすいのはいいのですが、夏の水量と作物への影響が心配になってきます。（SHIMO）